

【学校教育目標】  
「至誠 剛健 敬愛」の校訓に込められた理念を実現するため、家庭・地域と緊密な連携のもと、生徒の個性と能力を最大限に伸ばし、知・徳・体の調和したところ豊かな人間の育成を目指す

	目指す学校像	本年度の目標
①	活気のある学校	主体的な学習をすすめ、部活動・行事を活発に行う
②	進路実現をめざす学校	キャリアを意識し、個々に応じて進路実現を目指す
③	伝統を重んずる学校	110周年行事を成功させ、それを学校活性化に活かす

評価 4(よく達成できた) 3(まずまず達成できた) 2(あまり達成できなかった) 1(達成できなかった) 総合評価 A:4.0~3.3 B:3.2~2.6 C:2.5~1.9 D:1.8~1

NO	評価項目	今年度の取り組みの成果	評価平均	総合評価	取り組みへの意見	来年度に向けて改善プラン	学校関係者評価(各部へのご意見)
1	学校経営 広報につとめ出石高校への入学希望者を創造し定員80名を満たす	・出石の発展を願う会の設立。 ・出高通信を但東中・出石中の3年生配布し、連携中学や地域局に掲示し広報に努めた。 ・オープンハイスクールを11月に新たに実施した。 ・最終的に81/定員80名の受験生であった。(←2月26日現在の確定分)	3.11	B	・地元の中学3年生が極端に少ない年であるということから早くから課題として、中学への広報に積極的に努めた。 ・外部の要因に影響を受け、特色選抜の受験者が7名と定員の12名に満たなかった。	・本校の特色である3類型の魅力を進める。 ・特色選抜で入学する生徒のさらなる教育課程、教育内容の充実を図り、受験者増を図る広報を行う。	・国公立大学への進学者を増加させる取り組みをお願いしたい。 ・迅速な課題への対応、積極的な広報の取組や努力が定員を満たすこととなり良かったですね。 ・学校存続に向けて今後も広報活動を継続して行ってください。 ・特色選抜の定員割れの要因が何かを十分検討する必要があるか。
2	総務 生徒の活躍の場を生かし、110周年行事を成功させる	・学校全体で110周年行事に取り組み成功できた。 ・司会進行、受付、接待、駐車場、パワーポイントによる学校紹介など生徒が主体となり式典を運営した。準備から当日まで生徒がよく動くことができた。 ・川尾朋子先生と書道部員が書道パフォーマンスを行ない式典を盛り上げることができた。 ・生徒の活躍の場を満載した記念誌を発行した。	3.53	A	・今まで取り組んだことのない大きさのパフォーマンスであったが、限られた時間で練習し成功させることができた。 ・100周年の時にはない取り組みができた。 ・生徒への細かい事前指導があり式典内容は良かった。 ・式典参加生徒の欠席に対する意識への指導が必要。	・日頃から校歌をしっかりと歌うように指導する。 ・学期ごとの式や卒業式では生徒主体の場面を新たに考案する。	・生徒が頑張った素晴らしい110周年式典だったと思います。 ・機会を捉えて生徒が自主的に取り組める活躍の場が増えることを期待しています。 ・校歌の指導は必要。
3	教務 生徒の学力向上に向けて、授業改善・生徒の主体的な学習へ取り組みができるような方策を実施する。	・授業改善、生徒の主体的な学習への具体的な取り組みが十分にできていなかった。教師側の授業改善への意識が低い。 ・授業改善を話す会の実施 ・授業評価アンケートの実施(2回) ・TTウイーク(研究授業週間)の実施	2.69	B	・受け身な生徒が多く授業改善の取組ができていない。研究授業や授業見学をおこなっているのは限られた教師だけで全体的に授業改善の意識が低い。 ・年間通していつでもお互い授業見学を行ない授業改善に取り組めるとよいと思う。 ・「授業改善を話す会」にぜひ参加したい。様々な教科の先生との意見交換ができると思うので参考にしたい。 ・アンケートを真面目に答えない生徒がいるため集計しても本当のところはどうかよくわからない。 ・研究授業された先生が少なく感じた。 ・研究授業された先生が見学に来られた先生としっかり意見交換できていた。	・まず教師側が「授業改善」に取り組む意識を持てるような取組をおこなう。 ・実施期間を工夫し、全員の研究授業を実施する。 ・「授業改善を話す会」のような場を今後も継続して実施する。 ・大学入試改革を見据えて授業方法を変更していく。アクティブラーニングの学習の研修会を計画する。 ・ICTを活用した授業や、プレゼンテーション能力を高める授業に取り組む。	・個別指導の強化も必要では？ ・今年度の授業改善の取組の意識が低かったようですが、来年度の改善プランを基に更なる工夫成果を期待しています。 ・高校生で生徒主体は難しいと思うので、教師側から積極的にアプローチを行なってほしい。 ・授業改善が良いとは思いますが、何を改善するのかを明確にしてほしい。分かりやすい授業なのか、面白い授業なのか、受験に役立つ授業なのか。
4	生徒指導 生徒の規範意識を高め、生徒主体の自律した学校生活を送れるよう、積極的かつきめ細やかな指導を行う。	・春季総体では運動部が総合得点4位と健闘した。 ・ボランティア活動にも積極的に取り組んだ。 ・生徒会主催のクスマッチの開催など、各行事で生徒会が主導で実施できた。 ・イエローカード、頭髪、携帯電話の指導が減らなかった。 ・生徒会とPTAの話し合いで、制服改善の要望があり検討していく。 ・主に部活動について、生徒会会則の改定のため臨時総会を実施した。 ・生徒会主体でベンチの改修をおこなった。	3.2	B	・生徒指導部全員でよく動き生徒の指導、サポートを行った。 ・もし制服が変わるならイメージも大きく変わらと思う。 ・臨時生徒総会での生徒会による説明がわかりやすくてよかった。 ・学校祭、体育大会など生徒会の学校行事も成功に終わりよい雰囲気であった。来年に引き継いでほしい。 ・イエローカードを活用した頭髪服装指導が十分にできなかった。	・生徒会会則の改定に伴って会則に当てはまらないケース等が今後出てくる可能性があるため、その都度話し合い改善していく。 ・頭髪服装指導に関して同じ生徒が繰り返し同じ違反をしないように職員間のイエローカードに対する意識統一を図る。	・学校内が落ち着いた感じでよいと思います。先生の努力の結果だと思います。 ・ボランティア活動において社協で行っている障害者の居場所づくりや生きがい元気クラブへも書道部、茶道部を初め個人でも多く活動していただきありがとうございます。今後も継続して取り組んでください。 ・服装頭髪に関しては派手な子は見なくなってきている気がする。 ・制服を変えて生徒が変わるのであれば、変えるべきではないか。生徒が変わって、制服がよく見えるのも素晴らしいと思う。
5	進路指導 生徒の自己実現に向けて、各部・各学年・地域・保護者と連携しながら、個々の生徒が納得できる進路支援を行う。	・生徒の進路実現に向けた適切な進路指導を行い就職、進学へ導いた。 ・研究・体験発表会に向けたきめ細やかな指導・準備が行なわれていた。	3.27	B	・面接指導等の取組ご苦労様です。今後とも生徒達のサポートを引き続きお願いします。 ・クラス担任が行なうことが多かったと思う。もっと生徒に進路に関する話、模試の活用に関して話をしてほしい。	・入学時から高い進路意識を持たせるような指導体制を作る。 ・学年と進路指導部が年度当初に話し合い年間指導計画を作る。 ・学年と進路指導部が個々の進路について検討する。	・1年次から進路目標を明確にする教育が大切 ・各人に合った指導をこまめにお願います。大変ですが、目標のある生徒には目的に合った指導をしてほしい。目標のまだ見つからない生徒には、その準備がしっかりできるような指導してほしい。
6	3 学 年 進路指導に対する生徒の高い満足度を得られるように努めつつ、全員の卒業を目指す。	全員卒業できる。(116名入学、116名卒業)	3.43	A	・入学してから1人も欠けることなく卒業できるということは本当に素晴らしいと思う。 ・進路指導に対する満足度は比較的高いように思う。		・入学者が全員卒業できることが大変素晴らしいことだと思います。・とても素晴らしいです。・大変素晴らしい。
7	2 学 年 類型別授業の満足度や進路意識を向上させる指導を行う。	・3年次での進路を意識した授業への取組が見られる生徒もいるが、あまり向上心を持っていない生徒もいる。	3.46	A	・進路アセンブリ等で進路に関する意識付けができた。類型別授業についても各類型に合った授業が行なえている。 ・類型別の授業は本校の特徴としては面白い。類型ごとの課題を学校全体で今後考えていかなければならない。	・学習意欲の低い生徒も積極的に取り組めるような授業を行う。 ・文理探究類型の学力が伸びるように習熟度別の授業はできるだけ続ける。	・習熟度別授業の強化をお願いします。 ・2年生で将来の目標を持たすことが大事だと思います。積極的に生徒と進路について会話をしてほしい。 ・向上心を持っていない生徒がどうなるか心配。
8	1 学 年 基本的な学校生活の習慣(遅刻欠席・イエローカードの学年指導なし、挨拶ができる)を身につけさせる。	・多くの生徒が規則正しい学校生活を送ることができた。 ・教員間で情報を共有し生徒の実態に応じた指導を行った。 ・遅刻指導を受けた生徒が数名おりその中の生徒がイエローカードを出されるという、一部の生徒でまだまだ基本的な生活を送れない生徒がいるが教員間で情報を共有して改善や対策に取り組めた。	2.93	B	・学年間での情報を共有しながら全員が意欲的に学習に取り組む学校生活を送っていくよう指導に全力で当たっていくことが大切だと思う。 ・指導を受ける生徒がほぼ同じ数名の生徒であった。 ・清掃道具に不備があるなどできちんと清掃ができない、進まないことがある。	・基本的生活習慣が定着しない生徒への継続的な指導と進路への意識付けをする。 ・生徒の規範意識が徐々に弱くなっているため日々のHRや日常の中で常に生徒に訴えかける指導をする。 ・進路目標をしっかりと持たせて活力のある学校生活を送れるようにする。	・目標を立てることにより生活も変わってくる。保護者と連絡を取り指導をお願いします。 ・生活習慣の改善は地道な指導が必要になります。先生方は何かとお忙しいと思いますが、生徒一人ひとりとしてしっかり向き合い、しっかりと話を聞いてあげてほしいと思います。 ・基本的生活習慣が定着しない生徒と、進路目標をしっかりと持てない生徒が、同じなか別なのか。
9	事務部 出石高等学校応援寄附金を活用した活気ある学校づくりを推進する。「地域を学ぶ学習活動の応援事業」「クラブ活動応援事業」の実施 寄附金目標額100万円	・目標額100万円を達成した(地域を学ぶ事業450000円、クラブ活動の応援事業576000円)。	3.42	A	・小規模校で2年連続100万円は素晴らしい。 ・耐震工事関連と110周年関係で大変忙しい年だったと思います。 ・寄附金の活用により耐震工事中に校外の施設を借りることができ、課題であった部活動の運営を円滑に行うことができた。	・寄付金活用の成果をHP上でPR及び感謝する。 ・グラウンドの改修・ネット修理など生徒の活動に影響するのでなるべく早く県に対応する。	・寄付金目標達成は素晴らしいと思います。次年も工夫をこらしてお願いいたします。 ・素晴らしいです。来年も達成に努めてください。 ・これからも頑張ってください。

## 学校関係者評価(全体へのご意見)

- ・地域の人が出石高校が有るのが当たり前のように思われるように思えるが心配な気がします。もっと多くの人々が、危機感を持って出石高校のこれからを考えてもらえる情報を発信していかないといけないと思える。3類型の特色と、特色選抜の特徴が生かしきれていないのではないかな。
- ・豊岡市社会福祉協議会出石支所には市民活動ボランティアセンターがあります。ボランティア活動に関する相談や紹介、マッチングなどのお手伝いができます。ボランティア活動の取組推進にご利用ください。
- ・出高通信を拝読させていただきました。私たちの時代(32期生)と比べものにならないくらい沢山の行事をこなしておられ感心いたしました。この中で生徒が主導権を持ち立案、計画、実行されたものがどれくらいあるのでしょうか？全てとはいかなくともそのパーセンテージが上がるような指導をされますと、より有意義なものになると思います。
- ・出石には様々な文化がありますが、落語というものもあります。田中久典先生やPTA会長小松さんもかかわっておられます。永楽館の舞台上に上がり、人前で演じることを体感できるという貴重な体験ができます。「よしやってやる！」というような活発かつ個性的な生徒が出てきて楽しいかと思えます。
- ・陶芸に関してですが、今現在国村先生がご指導なさっていますので、調整はしなければならないと思いますが、スポット的(年に1~2回)な指導でしたら、出石焼陶友会へ働きかけることは可能かと思えます。
- ・早くから発展を願う会を設立していただき、結果が出ていると思います。来年度も国公立志願者を増やし、それに向けたカリキュラムを組んで頑張ってくださいたい。また今年のように一人の脱落者もなく卒業できるようなサポート、進路目標に向かっていくためのサポートをお願いしたいです。
- ・卒業式の時の笑顔と涙をいつまでも感じられるように
- ・総合学習の中で地域商品の開発をしてはどうか。研究、企画、制作、製造、販促、販売、PRなどのグループに分けて自分の長所が活かせる部門につくことにより将来の自分像が出来上がってくるのでは？
- ・目標とする大学を明確に絞り込み合格できる学力を徹底的に探究する。地元に戻る若者を増やすことも考え、例えば、兵庫教育大に進学できる受験勉強を進める。推薦枠を数名確保する努力を行う。「出石高校に進学すれば兵庫教育大に入れる、教育大に入れる学力が身に付く」というものを柱にして特色を出してみてもは？一年生からの意識付けが重要と考えます。自己実現の目標を早くから明確にして、毎日の努力目標を設定する生徒を増やしてほしい。都落ち意識がなくなるよう一年生から意識付けが大切と考えます。◎英検卒業時、準2級か2級合格者を目指す教育の徹底◎起業を目指す生徒の教育◎毎日の自己管理の教育。